

令和8年度富士見市介護保険特別会計予算（概要）

1 予算概要

（1）予算編成概要

令和8年度は、「第9期富士見市高齢者保健福祉計画」（令和6年度から令和8年度）の3年目となる。本計画の基本理念は、第8期高齢者保健福祉計画の基本理念であった「住み慣れた地域で、いつまでも生きいきと生活できる支えあいのまち」を引き継ぎ、①健康長寿で生活を送るために ②住み慣れた地域で安心・安全な生活を続けるために ③お互いが支えあい、生きいきと生活を送るために ④介護保険事業を継続的に運営していくためにの 各基本方針に基づき、地域包括ケアシステムの更なる深化・推進を積極的に進めていくための予算編成を行ったものである。

（2）予算規模

令和8年度介護保険特別会計予算の歳入歳出総額は91億9,184万円となり、前年度に比べ4億1,130万5千円の増、率にして4.7%の増となった。

主な要因は、保険給付費の増加などによるものである。

2 岁入予算の主な特徴

（1）保険料

介護保険料は、19億582万1千円を見込み、前年度に比べ2,946万1千円の増、率にして1.6%の増となった。

主な要因としては、所得段階の高い被保険者が増えることなどによるものである。

（2）国庫支出金

国庫支出金は、20億1,442万3千円を見込み、前年度に比べ1億4,657万円の増、率にして7.8%の増となった。

主な要因としては、調整交付金の増などによるものである。

（3）支払基金交付金

支払基金交付金は、24億2,746万6千円を見込み、前年度に比べ1億3,594万円の増、率にして5.9%の増となった。

主な要因としては、保険給付費の増などによるものである。

（4）県支出金

県支出金は、13億1,374万円を見込み、前年度に比べ4,549万6千円の増、

率にして3. 6%の増となった。

主な要因としては、保険給付費の増などによるものである。

(5) 繰入金

繰入金は、15億2, 395万3千円を見込み、前年度に比べ5, 116万7千円の増、率にして3. 5%の増となった。

主な要因としては、保険給付費の増に伴う介護給付費繰入金の増などによるものである。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

総務費は、9, 280万8千円を見込み、前年度に比べ515万3千円の増、率にして5. 9%の増となった。

主な要因としては、介護認定審査のシステム導入によるものである。

(2) 保険給付費

保険給付費は88億3, 833万3千円を見込み、前年度に比べ5億2, 205万5千円の増、率にして6. 3%の増となった。

主な要因としては、認定者数の増加などによるものである。

(3) 地域支援事業費

地域支援事業費は2億103万3千円を見込み、前年度に比べ1億6, 596万6千円の減、率にして45. 2%の減となった。

主な要因としては、重層的支援体制整備事業の開始に伴い包括的支援事業、生活支援体制整備事業及び一般介護予防事業の一部が一般会計へ移行したことによるものである。

4 令和8年度介護保険特別会計予算（款別一覧）

(単位 千円)

歳 入					歳 出				
款 名 称	令和8 年度 当初予算額	令和7 年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率	款 名 称	令和8 年度 当初予算額	令和7 年度 当初予算額	対前年度 増減額	増減率
1 保険料	1,905,821	1,876,360	29,461	1.6%	1 総務費	92,808	87,655	5,153	5.9%
2 国庫支出金	2,014,423	1,867,853	146,570	7.8%	2 保険給付費	8,838,333	8,316,278	522,055	6.3%
3 支払基金交付金	2,427,466	2,291,526	135,940	5.9%	3 地域支援事業費	201,033	366,999	△165,966	△45.2%
4 県支出金	1,313,740	1,268,244	45,496	3.6%	4 基金積立金	6,183	3,517	2,666	75.8%
5 財産収入	6,183	3,517	2,666	75.8%	5 諸支出金	50,483	3,086	47,397	1,535.9%
6 繰入金	1,523,953	1,472,786	51,167	3.5%	6 予備費	3,000	3,000	0	0%
7 繰越金	1	1	0	0%					
8 諸収入	253	248	5	2.0%					
合 計	9,191,840	8,780,535	411,305	4.7%	合 計	9,191,840	8,780,535	411,305	4.7%